

「JSLコミュニケーション力水準」 ver. 3.0

I	-	入門段階	如果对方是日语教师等已经习惯与外国人接触的人，对于对方在提问当中使用的「名前」 <sup>なまえ</sup> 、「～歳」 <sup>さい</sup> 、「家族」 <sup>かぞく</sup> 、「～人」 <sup>にん</sup> 、「～月」 <sup>がつ</sup> 、「～日」 <sup>にち</sup> 、「うち」等自己既知的单词，能够听懂并且能想方设法进行回答	相手が日本語講師等、外国人への対応に慣れている人であれば、「名前」、「～歳」、「家族」、「～人(にん)」、「～月」、「～日」、「うち」等の既知の語を含む質問に対して、それらの語を聞き取って何とか答えることができる
	+			
II	-	基本段階前期	如果对方提问时语速缓慢、明了易懂的话，那么针对自身姓名及年龄、家庭人口及构成、家人年龄、出生地、来日时期、职业、兴趣爱好、生活习惯、嗜好等这些身边的话题，包括疑问词在内的提问，都能够进行回答	相手がゆっくりはっきりわかりやすく話してくれれば、自分の名前や年齢、家族の人数や構成・年齢、出身地、来日の時期、職業、趣味、生活習慣、嗜好等のごく身近な事柄についての、疑問詞も含む質問に答えることができる
	+			
III	-	基本段階後期	如果对方问得明了易懂的话，所涉及的话题如果是在自己身边的具体话题的范围内，就可以进行有问有答的对话	相手のはっきりわかりやすく話してくれれば、身近で具体的な話題の範囲で、一問一答レベルでやりとりができる
	+			
IV	-	自立段階前期	如果对方说得很明白的话，能够围绕身边或自身感兴趣的话题，进行杂谈・畅谈，另外涉及更一般化的话题，也能够进行自然简单的交谈	相手がわかりやすく話してくれれば、身近な話題や自分の興味のある話題で雑談・歓談をすることができ、より一般的な話題でも、比較的 naturally 簡単なやりとりができる
	+			
V	-	自立段階後期	能够围绕相当广泛的话题进行流畅、自然地杂谈・畅谈（能够自如地与日本人进行会话）、并且沟通时双方都没有误解对方的意思。虽然会话中时有若干不自然的部分，但能够表述自己的意见并参与讨论	かなり広範な話題について流暢に自然に歓談でき、意思を誤解なく伝え合うことができる。若干の不自然さは残ってもよいが、自分の意見を陳述したり議論に参加したりすることもできる
	+			

0（「I-」に達しない水準）

※「JSL コミュニケーション力水準」: JSL (Japanese as a Second Language: 第二言語としての日本語) を学ぶ生活者のためのコミュニケーション力 (会話力) 水準